

アンケートへの回答ありがとうございました。

ご多忙の中、アンケート回答をお送りいただいた方にはあらためて厚く御礼申し上げます。

1. アンケート実施状況

実施期間： 2021年11月6日（土）～11月19日（金）

対象者： 監査懇話会会員・会友のうち以下に所属登録のある方 70名（重複を除く）

監査基礎講座・会計基礎講座・監査役職務確認書委員会・企業集団内部統制確認書委員会
・非上場オーナー系会議（理事等で除外している方も一部あり）

実施方法： メール添付

監査基礎講座・会計基礎講座担当の石北理事・岩本理事には配信にご協力いただきありがとうございました。

有効回答数：47名（回答率67.1%）

2. アンケート集計結果

(1)回答数47名の内訳は、現職監査役41名、元監査役5名、監事1名でした。

グラフ小見出し 回答集計結果

回答者ご本人についてお答えください（回答は1つのみ）

(1) 就任状況	1 現職の監査役	現職の監査役	41
	2 元監査役	元監査役	5
	3 現職の監査等委員	現職の監査等委員	0
	4 元監査等委員	元監査等委員	0
	5 監事	監事	1
小計			47

(2) 購入状況 本書本体の購入について（回答は1つのみ）

(2) 購入状況	1 会社で購入している	会社で購入	16
	2 個人で購入している	個人で購入	2
	3 今後、購入する予定	購入する予定	5
	4 会社・個人いずれも購入したことはない	購入したことはない	19
	5 購入する予定はない・その他（	購入する予定はない	5
小計			47

①会社で購入・個人で購入・今後購入予定 合計 47名中23名

②購入したことがない・購入予定がない 合計 47名中24名

・（参考）新日本法規出版社の統計 当会の購入部数累計99部、うち有償追録部数98部
（2021年8月2日現在）

・（参考）当会会員 201名、会友 141名（2021年10月末現在）

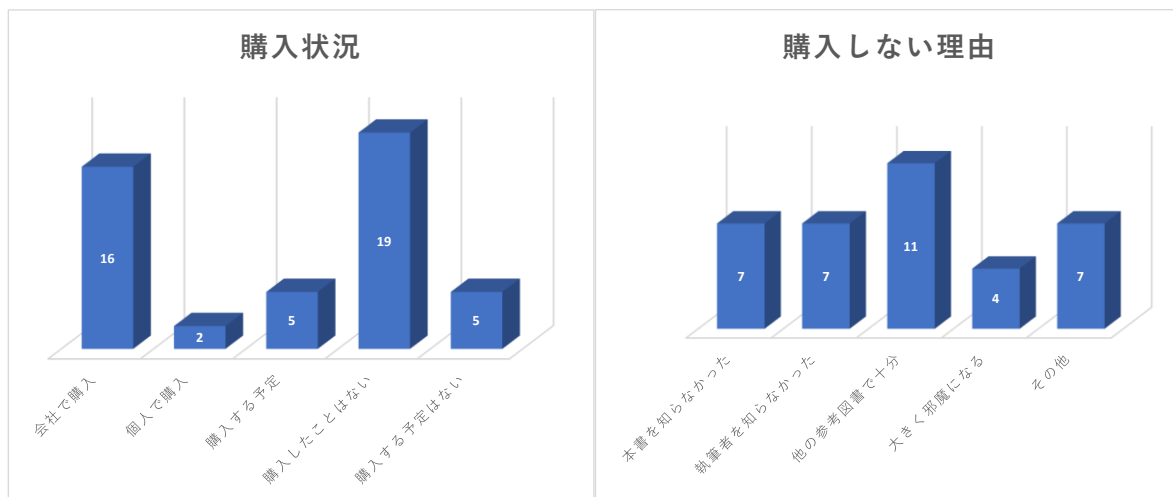
(3) 購入しない理由 本書本体を購入していない・する予定がない場合の理由について（複数回答可）

(3) 購入しない理由	1 本書の存在を知らなかった	本書を知らなかった	7
	2 本書を監査懇話会の会員等が執筆しているとは知らなかった	執筆者を知らなかった	7
	3 本書がなくとも他の参考図書で十分に間に合っている	他の参考図書で十分	11
	4 本書は、体裁が大きく分厚いので邪魔になりそう	大きく邪魔になる	4
	5 その他の理由（	その他	7

* 上記(2)②24名が対象（複数回答可）

* その他意見

- ・保管する場所がない
- ・加除式の購入について他の事務所パートナーとの調整が必要だが、調整しづらい。
- ・事前連絡なく追補版が送りつけられ支払い義務が生じる商売に抵抗感がある。
- ・差し替えが面倒である



(4) 本書の活用状況 (本書を購入している場合) 本書を読む頻度について (回答は1つのみ)

1	最初から最後まで読み通している	最後まで全部読む	0
2	必要なときに必要な箇所だけを読む、その頻度は比較的多い	必要な箇所だけ読む	10
3	あまり読む頻度が多いとはいえない	あまり読まない	7
4	全く読む機会がなく、置いてあるだけになっている	全く読まない	2
5	その他 (	その他	2
小計			21

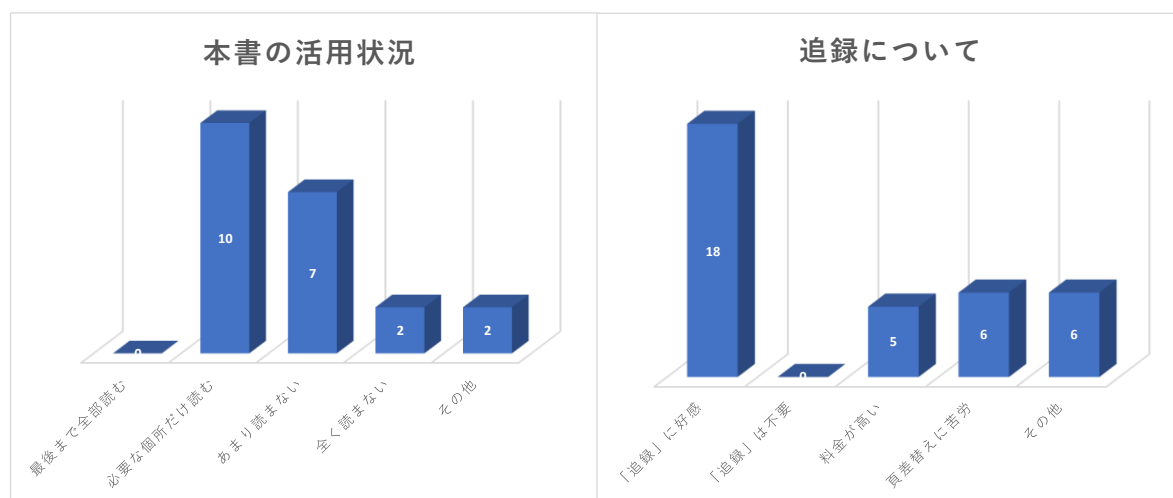
* 上記(2)①23名が対象

* その他意見

- ・実務において疑問や迷った際には、まず利用することをお勧めします。
- ・手元に置いておくとうるな書籍と思います。
- ・本書は通読するものではなく疑問や困ったことがあれば辞書や百科事典的に参照するものだと思います。それだけに疑問点に応じた事項検索が容易にできることが大切だと思います。
- ・現役時代は「監査役の実務マニュアル」があることで非常に助かりました。各社1冊は常備して頂きたいと思います。

(5) 追録について 本書には、毎年内容を一部更新する「追録」発行があります (複数回答可)

1	「追録」により毎年内容がアップデートされるので、助かっている	「追録」に好感	18
2	「追録」の発行は、必要ではない。	「追録」は不要	0
3	「追録」は、有償で、しかも料金が高いと感じる	料金が高い	5
4	「追録」の頁を本書本体に差替えるのに苦勞している。	頁差替えに苦勞	6
5	その他 (	その他	6



* (5)追録について（複数回答可）

* その他意見

- ・ 追録無しで購入している
- ・ 追録を行う際に、事前に「〇〇の項目について追録予定、追録検討中」というようなアナウンスはございますでしょうか？ある場合、いつ頃にアナウンスしているのでしょうか

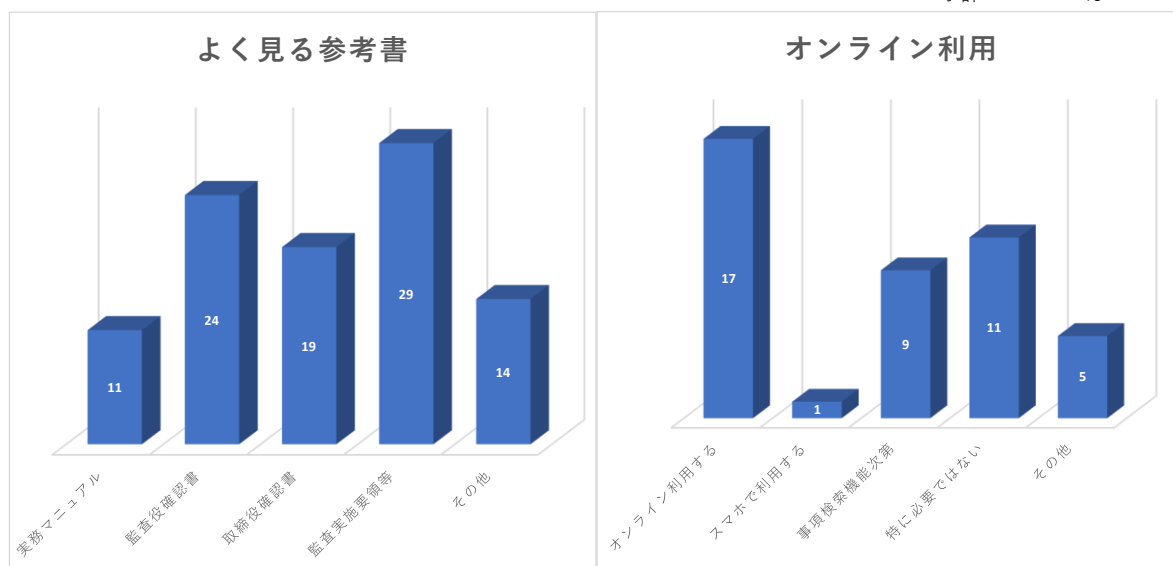
(6) よく見る参考書 以下の本の中に、あなたが監査役職務を理解するために日常的に活用している本があれば
回答欄にその番号を記入してください（複数回答可）

1	「最新 監査役の実務マニュアル」	実務マニュアル	11
2	「監査役職務確認書」などの監査懇話会発行の「確認書」	監査役確認書	24
3	監査懇話会発行の「取締役職務執行確認書」	取締役確認書	19
4	日本監査役協会「監査役監査実施要領」又は「新任監査役ガイド」	監査実施要領等	29
5	その他（	その他	14

(7) オンライン利用 本書を購入するとインターネットオンラインで内容を閲覧することができます。
オンライン利用は無料。ただし事項検索機能はやや弱いです（回答は1つのみ）

1	PCでオンライン利用をしたい。	オンライン利用する	17
2	スマホで閲覧できるならば、利用したい。	スマホで利用する	1
3	事項検索機能が充実している場合、オンライン利用する	事項検索機能次第	9
4	特に必要ではない	特に必要ではない	11
5	その他（	その他	5

小計 43



* よく見る参考書（複数回答可）

- ・ 監査基礎講座の各資料
- ・ 監査懇話会の諸行事（監査セミナー、技術ゼミ、実務研究会、基礎講座等）の資料
- ・ 親会社監査役連絡会編集の実務資料
- ・ 監査役小六法（令和三年版）江頭憲治郎・中村直人編集 日本監査役協会
- ・ 監査役監査の実務と対応[第7版]高橋均著・同文館出版
- ・ 監査役ガイドブック〔全訂第4版〕経営法友会 会社法研究会編集・商事法務
- ・ 監査役実務の手引き（全4巻）新日本法規出版

＊(7)オンライン利用

- ・本書を購入することでオンライン利用ができるとは知りませんでした。ぜひと思います。
- ・他のオンラインの参考書籍は無料なので、本書籍もオンラインは出来れば会員向けに無料で利用できるように検討願いたい。
- ・以前の会社時代は、必要な個所のコピーを取って勉強していました。購入も考えていますが、置く場所の問題もあり、逡巡しています。インターネットで閲覧できるということは知らなかったもので、今度試したいと思います。
- ・在宅100%ですが、オンライン閲覧の手順が不明です。オンライン閲覧方法を教えてください。

【対応案】

(1)追録ページ差し替えについて

- ①新日本法規出版社は、サービス要員を派遣し無料で「ページ加除サービス」をしています。

新日本法規出版社のwebサイト又はフリーダイヤル0120-089-339（平日8:30-17:00）で依頼できます。

- ②追録の発行は、通常、毎年10月中旬に実施。事前連絡をするサービスはありません。

当会の委員会は発行時期を知ることができるので、監査懇話会メルマガで通知するようにします。

- ③追録ページの料金は、追録ページ枚数に比例するので割高になることがあります。これに対する裏技を紹介します。

(2)オンライン閲覧について

- ①正式名称は「新日本法規出版社LEAGAL CONNECTION」といいます。

URL: <https://www.sn-hoki.co.jp/lc/app/pc/login>

ユーザーID: info@kansakonwakai.com

パスワード: kansayaku2021（有効期限2022年9月30日）

- ②このIDで照会できる書籍は、「最新 監査役の実務マニュアル」のみです。

- ③閲覧者（パスワード利用）は、原則、本書籍購入者と致します。

- ④パスワードは、毎年定期的に変更します。

- ⑤書籍と同じように目次から全項目のページを照会、閲覧することができます。

画面にPDF形式で表示することができ、それを自分のPCに保存でき、印刷することもできます。

ただし、書籍の最後にある「事項索引」のページはオンライン化されていません。

- ⑥「最新 監査役の実務マニュアル」の初期画面上部に検索のための「キーワード入力」欄があります。

ここでできる検索照会は、各章各項目名タイトルの検索に限定されます。任意の文字・語句による各項目の記事内容の全文検索はできないしくみになっています。そのため、任意の語句で照会検索すると照会対象が検索できないことがしばしば起こります。

現在、新日本法規出版社に改善を要求していますが、当面改善されない見通しです。